

県道足利伊勢崎線 (強戸工区) 現道拡幅事業

事業継続中

電子データはこちら▶



どのような未来を目指すための事業か

物流の効率化を図るため

道路を拡幅します

地元の声

- ・工業団地から太田強戸SICへ向かうアクセス性を良くしてほしい。(地元企業)
- ・渋滞を減らすために、道路を広げてほしい。(道路利用者)

事業前

- ◆関東自動車道の太田強戸SICが平成30年7月に供用開始したことに伴い、現道の交通量が増加し、朝夕には渋滞が発生しています。



事業前の状況 (現道2車線)

事業後

- ◆車道部が4車線となることで、北関東自動車道の太田強戸SICへアクセス性が向上すると共に、物流の効率化及び安全で円滑な通行が確保されます。



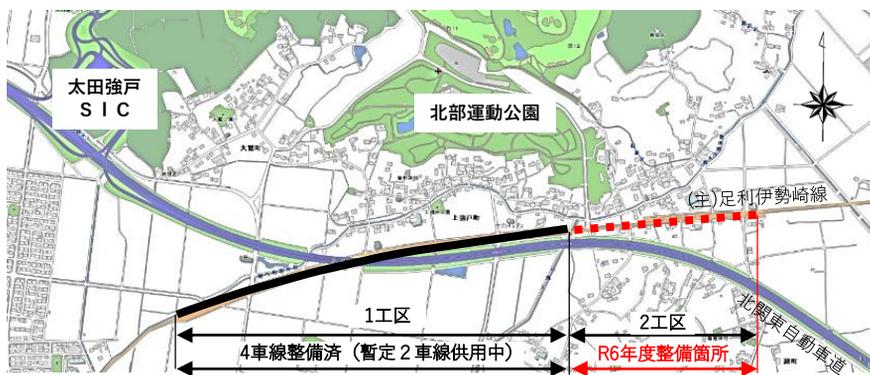
事業後のイメージ (一例)

事業の概要

- 事業箇所：太田市上強戸町～吉沢町
- 事業内容：現道拡幅 延長 1.8km
道路幅 25.0m
- 事業期間：平成23年度～



事業の進捗状況 (令和6年3月末現在)



事業のすすみ具合

事業開始 ●

● 事業完了

今、何をしているか

令和6年度は、交差点周辺の道路改良工事、橋梁工事を実施します。

